

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
基本目標1 スポーツ機会の創出、スポーツによる健康増進						
1-(1) スポーツに気軽に取り組む機会の充実						
①気軽に参加できるスポーツや健康づくりの	健康体操教室	人権ふれあいセンターで市内在住の方を対象に、同世代の交流及び健康増進を図る。	教室名 「健康体操教室」 開催日 6月から3月までの第1・3水曜日 場 所 あま市人権ふれあいセンター 内 容 市内在住の方を対象に、同世代の交流及び健康増進を図った。 参加者 417人	有	○：計画通りに進めることができた	人権推進課
	午後の体操	本郷憩の家で火曜日・木曜日・土曜日午後2時に開催する。 新居屋憩の家で月曜日から金曜日午後1時50分から午後2時に開催している。	本郷の家では、火曜日・木曜日・土曜日午前10時30分、午後2時に開催した。 新居屋憩の家で月曜日から金曜日午後1時50分から午後2時にテレビで放送しているリズム体操やラジオ体操を行うことができた。	有	○：計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	トレーニングルーム開設	トレーニングルームの開設により、1人でも参加しやすい環境を提供する。	七宝・甚目寺総合体育館及び美和公民館において、トレーニング室にインストラクターを配置し、スポーツ活動、健康・体力づくりに関する運動・生活指導・生活習慣病指導及び栄養指導を行った。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課 生涯学習課
	市民走ろう・歩こう会	世代を超えた交流及び健康増進を目的に木曾三川公園で、気軽に楽しめるジョギング(2km・4km・10km)とウォーキング(2km・4km)を実施する。	105人(七宝44人、甚目寺42人、美和19人)の参加申込みがあり、幅広い世代に対し運動のきっかけづくりや健康づくりの機会を提供する予定であったが、天候不良(吹雪)のため実施できず。	有	×：計画したが、天候不良(吹雪)のため中止	スポーツ課
	市民歩け歩け会	同世代の交流及び健康増進を目的に県外のウォーキングコースで先着120名を対象に市民歩け歩け会を開催する。	116人(七宝34人、甚目寺41人、美和41人)の参加申込みがあり、幅広い世代に対し運動のきっかけづくりや健康づくりの機会を提供することができた。当日の参加者116人	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民ラジオ体操の集い	世代を超えた交流や健康増進、さらに正しいラジオ体操の普及を目的に市民ラジオ体操の集いを実施する。	527人(七宝377人、甚目寺150人、美和中止)の参加があり、幅広い世代に対し運動のきっかけづくりや健康づくりの機会を提供することができた。美和地区(美和中学校)は、雨天のため中止。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	肩こり・腰痛ケアストレッチ教室	肩こり・腰痛ケアストレッチ教室(スポーツ教室)で、定員30名を対象に家庭でもできるストレッチを行い、健康な身体づくりを行う。	受講者30人に対し、正しい姿勢や体感を鍛える方法を指導することにより、参加者の健康や体力を維持・向上させることができた。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	誰でもできる みんなのスポーツ教室	様々な障がい者スポーツを身近に感じていただけるよう、体験教室を開催する。	受講者7人に対し、モルックなどのインクルーシブスポーツ(誰でもいつでもどこでもできるスポーツ)を体験し、健康や体力の維持・向上及びインクルーシブスポーツの理解促進の機会を提供することができた。	無	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民スポーツ大会	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場を提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
②ライフステージに応じたスポーツ、リクレーションの実施	音楽レクリエーション	新居屋憩の家で季節の歌を歌ったり、楽器の演奏を年3回午後1時から実施する。	音楽に合わせた健康づくりを行うことができた。	有	○：計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	生涯学習講座	シルバーカレッジ、小学生親子ふれあい講座、幼児期家庭教育講座など、ライフステージに応じた講座を開催する。	シルバーカレッジ、小学生親子ふれあい講座、幼児期家庭教育講座など、ライフステージに応じた講座を開催することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	生涯学習課
	にんにん忍者あそびフェスタ	忍者の歩き、すわる、はしる、うごく、しのびの術、すいとん、つながたり、なわぬけ等の体験を実施する。	美和公民館で開催。忍者の動きをモチーフにした身体の動かし方を楽しく体験してもらうことで身体を動かす楽しさを体験してもらうことができた。 受講者86人	有	○：計画通りに進めることができた	あま市レクリエーション指導者クラブ(スポーツ課)
	あまあそびフェスタ	輪投げ、ラダーゲッター、モルックなどを体験する。	全国レクリエーション大会・あま会場にて、ニュースポーツ等の体験ブースで普及・拡大を図ることができた。 (講座受講者 20人 あそびフェスタ参加者 158人)	有	○：計画通りに進めることができた	あま市レクリエーション指導者クラブ(スポーツ課)

令和7年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
③地域団体のスポーツ活動の支援	スポーツ施設使用料金の減免	自治会などが行うスポーツ活動の場を提供し、施設使用料も減免する。	自治会などが行うスポーツ活動を支援することにより、多くの市民がスポーツをする機会を増やすことができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
④運動・スポーツによる生活習慣の改善	特定保健指導対象者への啓発	特定保健指導等により、運動を含めた生活習慣の見直しを促す。	特定保健指導を110人に実施し、運動を含めた生活習慣の見直しを促した。	有	○:計画通りに進めることができた	保険医療課
	いきいき体操	いきいき体操(成人保健事業)で、運動習慣を身につけるためのストレッチ運動・体操を実施する。	いきいき体操(成人保健事業)で、運動習慣を身につけるためのストレッチ運動・体操を実施した。(延べ149回 参加者1,451人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	ウォーキングあま	ウォーキングあま(成人保健事業)で市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や心の健康づくりに寄与する。	ウォーキングあま(成人保健事業)で市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や心の健康づくりに寄与できた。(延べ9回 参加者153人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	運動動画配信	各種体操や運動、ストレッチ動画の周知啓発を行う。	乳幼児健診、がん検診待ち合い、市民課窓口のタブレットにて運動動画を配信している。マイレージのチラシに運動動画ページの二次元コードを掲載した。市公式instagram、子育てアプリでも動画配信記事を掲載した。職域推進事業にて、企業向けに運動動画紹介のチラシを提供した。	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	あま健康マイレージ事業(アプリ版)	あま健康マイレージアプリ内における「リアルウォーク機能」を利用し、市内のウォーキングコースを歩くことで健康増進を図る。	あま健康マイレージアプリ内における「リアルウォーク機能」を利用し、市内のウォーキングコースを歩くことで健康増進を図った。	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	ワクワクからだ教室	ワクワクからだ教室(成人保健事業)において、転倒や骨折を予防するために、体ほぐしや体操を実施する。	ワクワクからだ教室(成人保健事業)において、転倒や骨折を予防するために、体ほぐしや体操を実施した。(延べ36回 参加者764人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	ボクシングエクササイズ教室	女性に人気のあるボクシングエクササイズ教室(スポーツ教室)を開催し、定員30名を対象に生活習慣病の予防や心の健康づくりを図る。	受講者33人に対し、基本的なストレッチやシャドーボクシングのフォームを習得することにより、参加者の健康や体力を維持・向上させることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業	健康づくりを行い仲間との交流を深める目的で、まっちゃんのかなわとび教室を始め24の講座及び各種スポーツの教室を開催する。	各講座月2回程度の開催。合計約400人以上の参加者があった。健康や体力の維持及び向上を図り、仲間との交流を深めることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
⑤運動・スポーツ無関心層への啓発	出前講座	市民の要望に応じて、メニュー(講座)を実施する。	50回開催して、3,039人の市民の方に参加いただいた。「ずっと We Love あま!体操」「認知症予防講座」「転ばぬ先のロコモ予防」等を実施し、身近な問題について実技等を用いてわかりやすく説明してもらえてよかった、楽しく受講できた、また参加したい等の感想・意見が多数あった。	有	○:計画通りに進めることができた	人事秘書課
	市民まつり(あまつり) 市民活動祭(あまのわ)	あまつり及びあまのわに参加する団体の出店については、スポーツ啓発の分野を含めて広く募集している。スポーツ関係の出店の場合、一般募集の場合、一般募集のブース以外でスペースを確保し、参加いただく。	あまつり:出店としては、スポーツ課による啓発、あまスポーツクラブによるモルック等の体験ブースがあった。 あまのわ:出店としては、あまスポーツクラブによるモルックの体験ブースがあった。	無	○:計画通りに進めることができた	企画政策課
	市民応援事業	市役所や体育館などに全国大会等に出場する地元ゆかりの選手の懸垂幕・横断幕・のぼり旗等を設置して、まち全体で応援する。	ジョージアで開催したフェンシング世界選手権において、あま市出身の加納虹輝選手がエベ個人及び団体で金メダルを獲得し、その功績を称え、各体育館に懸垂幕を掲出した。また、プロ野球ドラフト会議において、あま市出身の成瀬脩人選手(NTT西日本所属)が横浜DeNAベイスターズから5位指名を受け、あま市初のプロ野球選手誕生を祝し、各体育館に懸垂幕を掲出した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
⑥スポーツにふれる機会の提供	市民スポーツ大会【再掲 1-(1)-①】	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場を提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	誰でもできる みんなのスポーツ教室【再掲 1-(1)-①】	様々な障がい者スポーツを身近に感じていただけるよう、体験教室を開催する。	受講者7名に対し、モルックなどのインクルーシブスポーツ(誰でも、いつでも、どこでもできるスポーツ)を体験し、健康や体力の維持・向上及びインクルーシブスポーツの理解促進の機会を提供することができた。	無	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	走り方講座及びかけっこ教室	正しい走り方を学ぶことにより、走力を向上させ運動習慣を身に付け、運動能力を伸ばすには最適であるため開催する。	受講者58人に対し、正しい走り方を学ぶことで、児童の運動への意欲、健康や体力の維持・向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	スポーツ観戦事業	スポーツを「みる」機会を提供し、スポーツに触れ、感動を体験してもらうため、スポーツ観戦イベントを開催する。	プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」の協力のもと、令和7年12月14日(日)開催の同クラブシーズンマッチ・ホームゲームへ市民100人を無料招待(抽選)した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和7年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目（結果・評価）

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
1-(2) 働く世代や親と子が楽しむスポーツの充実						
①働く世代向けのスポーツ教室等の開催	やさしいヨガ	心と身体のバランスを整え、心身不調改善を目的に実施する。	心と身体のバランスを整え、心身不調改善を目的に実施することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	美和文化会館（生涯学習課）
	アロマヨガ	アロマ効果でリラックスすることを目的に実施する。	アロマ効果でリラックスすることを目的に実施することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	美和文化会館（生涯学習課）
	バランスボールエクササイズ	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施する。	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	生涯学習課
	あまスポーツクラブ事業【再掲 1-(1)-④】	バランスボール教室、夜のリラクゼーションヨガ、ハッピーヨガ、ビューティーヨガ及び開運美姿勢ヨガ教室、健康フラダンス教室、ビューティーフラダンス教室、脳も鍛える健康体操教室、スポーツ吹き矢、、教室、骨盤ワーク教室、（あまスポーツクラブ事業）で、各種スポーツの教室を通じて健康づくりを行い、仲間との交流を深める。	各講座月2回程度の開催。週合計約390人以上の参加者があり、健康や体力の維持及び向上を図ることができた。	有	○：計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ（スポーツ課）
②職場のスポーツ・健康まちづくり活動の推進	初心者向け筋力アップトレーニング講習	職員等にトレーニング室を適切に利用してもらうため、掲示板、LINE、きずなネット等で周知する。（年間33回）	トレーニング器具の正しい使い方を理解し、筋力アップや持久力を向上させ、健康増進・運動習慣の定着を図ることができた。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
③子育て世代向けスポーツ教室等の開催	児童館事業	児童館事業のちびっこあつまれ（運動あそび、音楽あそび、工作あそび、たのしくリズム、つくってあそぼ、みんなげんきっこ、ちびっこ夏まつり）、コアラ教室を実施し、親子の交流を図っている。	・ちびっこあつまれの運動遊びでは、家庭にはない遊具を提供し、体全体を使つての運動遊びができた。 ・音楽あそびでは、その月の季節に合った歌を手遊びしながら歌い、曲を流し色々な楽器を使って音楽のリズムを感じて、からだでリズムを取り遊ぶことができた。 ・ちびっこまつりでは、集中力・バランス能力の向上などを目的とした遊びを設定し、達成感や次への自信に繋がる4つのコーナーを提供し、楽しい時間を過ごせた。 ・コアラ教室では、子どもの発達段階に合わせて、今できる事を基本として、常に今よりの上を目指して行事内容を考えた。それができた時の達成感や喜びを、親子と職員が共に感じあえた。 ・乳幼児親子を対象とした運動遊びなど、親子で楽しく身体を動かす教室を開催した。	有	○：計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	子育て支援センター事業	未就学児を中心に地域全体で子育て家庭を支援するため、赤ちゃんとおそぼう、わらべうたあそび、わくわく広場、にこにこ広場等を開催している。	ほぼ毎月のように実施しており、赤ちゃんとおそぼう833人、わらべうたあそび451人、ほんわか広場535人、にこにこ広場435人、わくわく広場518人の参加人数があった。それ以外にも、親子のふれあいや交流を目的に音楽あそび、バランスボール、風船遊び、リトミックあそび、を不定期にて実施し、音楽あそび156人、バランスボール68人、風船あそび95人、リトミックあそび83人、親子でダンスレッスン69人の参加人数があった。	有	○：計画通りに進めることができた	保育課
	つどいの広場事業	乳幼児を中心に地域全体で子育て家庭を支援するため、ふれあい広場等を開催している。	ふれあい広場はほぼ毎月実施しており、330人の参加人数があった。その他不定期開催で行事を実施し、にこにこベビーデー170人、わらべうたあそび80人、風船あそび35人、親子リズム体操あそび49人、親子でリトミック27人の参加人数があった。	有	○：計画通りに進めることができた	保育課
	親子で遊ぼう！歯っぴい教室	8～11か月児対象の親子で遊ぼう！歯っぴい教室の中で、乳児と保護者が触れ合い、親子で体を動かすことで、健康増進を図る。	8～11か月児対象の親子で遊ぼう！歯っぴい教室において、乳児と保護者の触れ合いを推進するため、親子ふれあい体操を実施した。（延べ12回 参加者83人）	有	○：計画通りに進めることができた	健康推進課
	幼児期家庭教育講座	子育て世代向けの講座を開催する。また託児付きの講座を開催することで、子育て世代が参加しやすい講座を開催する。	子育て世代向けの講座を開催した。また、託児付きの講座を開催することで、子育て世代が参加しやすい講座を開催することもできた。	有	○：計画通りに進めることができた	生涯学習課
	ママのためのリフレッシュ産後ケア&バランスボール	ママのためのリフレッシュ産後ケア&バランスボール（公民館講座）で、バランスボールを使い、室内で気軽に有酸素運動を行なう【託児有】	ママのためのリフレッシュ産後ケア&バランスボール（公民館講座）で、バランスボールを使い、室内で気軽に有酸素運動を行なうことができた。	有	○：計画通りに進めることができた	生涯学習課
	親子体操教室	親子体操教室（スポーツ教室）で、定員25組50名を対象に親子で体操に触れ合い体を動かし、親子の絆を深め、同世代の親子の交流を図る。	甚目寺総合体育館にて、37組の参加。様々な運動や遊びを通じて、親子や同世代の交流、スポーツへの興味・関心を深めることができた。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和7年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
1-(3) 子どもがスポーツを楽しむ機会・場の充実						
①地域における運動・スポーツの推進	スポーツ開放	小学生の活動の場を広げるため、放課後や土・日・祝日に学校施設をスポーツ団体等に開放する。	スポーツ少年団・協会を始めとする団体に、問題等なく学校施設を開放することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	学校プール開放事業	小中学生を対象としてプール開放事業を実施し、水に親しむ機会を増やすとともに、児童生徒の体力向上及び健康増進を図る。	夏休み初日から約2週間開催。2,725人の児童生徒が参加し、体力向上及び健康増進を図ることができた。(令和6年度 参加者2,552人)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業【再掲 1-(1)-④】	健康づくりを行い仲間との交流を深める目的で、まっちゃんのなわとび教室を始め24の講座及び各種スポーツの教室を開催する。	各講座月2回程度の開催。週合計約390人以上の参加者があった。健康や体力の維持及び向上を図り、仲間との交流を深めることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②幼児期からの運動あそび・レクリエーションの推進	児童館事業	各児童館で小学生を対象にシュートにチャレンジ、わくわくゲーム遊び、なわとびをしよう、ボウリングをしよう、けん玉で遊ぼう、正月遊びをしよう、ドッジビーをしよう、レクリエーション・ダンスをしよう、ミニ運動会、児童館まつり、みんなで体操を開催する。	・なわとび、けん玉、フラフープ、スキップジャンプは、いつでも遊べるように設置してある遊びと、行事として行う遊びがあり、レクリエーションなどは講師を招いて大人数で協力し合い、他学年との交流遊びにも繋がった。 ・小学生を対象に体を動かすゲームや遊びを実施し、楽しく体を動かす行事を開催した。 ・今年は小学生の来館者が増え、行事の日は楽しみに参加をしてくれている。それぞれの用具の正しい使い方、人数が多い時等怪我につながらないため守るべきルールをしっかりと伝え、行事以外で来館した時にも高学年が中心となり、厚生員も見守りながら楽しく体を動かすことが出来ている。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	ちびっこあつまれ	運動あそび、音楽あそび、工作あそび、たのしくリズム、つくってあそぼ、みんなげんきっこ、ちびっこ夏まつりを開催する。	・運動、音楽、工作のそれぞれの遊びの目的に応じて、ねらいを元に内容計画を立て、親子のコミュニケーションの場にもなり、母親同士の情報交換の場にもなった。 ・運動あそび、音楽あそび、工作あそび、ちびっこ夏まつりを実施し、親子で楽しく身体を動かす行事を開催した。 ・毎月季節の行事に触れたり、色々な動きに挑戦できるよう違う内容のもので計画しているが、運動遊びでは好きなものは繰り返し行うなど子どもの姿に合わせて活動を行った。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	放課後子ども教室運営事業	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の余裕教室や校庭を活用し、地域の大人の参画を得て学習活動、文化活動及びスポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくる。	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の余裕教室や校庭を活用し、地域の大人の参画を得て学習活動、文化活動及びスポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	小学生夏休みスポーツ教室	夏休みに小学生を対象とした、フットサル教室(定員30名)やドッジボール教室(定員40名)などのスポーツ教室を開催し、子どもたちが身体を動かす楽しさ・喜びを感じることで、運動の日常化を目指す。	小学生夏休みスポーツ教室のフットサルやドッジボール等を通じて、児童の健康や体力の維持・向上を図ることができた。フットサル教室30人(七宝総合体育館)、ドッジボール教室70人(菖目寺総合体育館40人、美和公民館講堂30人)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業【再掲 1-(1)-④】	健康づくりを行い仲間との交流を深める目的で、まっちゃんのなわとび教室を始め24の講座及び各種スポーツの教室を開催する。	各講座月2回程度の開催。週合計約390人以上の参加者があった。健康や体力の維持及び向上を図り、仲間との交流を深めることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
③スポーツ少年団によるスポーツの推進	スポーツ少年団補助金	スポーツを通じて青少年の健全な育成に寄与することを目的に活動するスポーツ少年団に補助金を交付し、少年団の育成及び活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興を支援する。	スポーツ少年団本部に135万円を補助金として交付し、少年団の育成及び活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興を支援した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
④スポーツへの関心を高める機会の提供	スポーツ観戦事業【再掲 1-(1)-⑥】	スポーツを「みる」機会を提供し、スポーツに触れ、感動を体験してもらうため、スポーツ観戦イベントを開催する。	プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」の協力のもと、令和7年12月14日(日)開催の同クラブシーズンマッチ・ホームゲームへ市民100人を無料招待(抽選招待)した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
⑤スポーツ体験会の実施	スポーツ少年団本部交流会	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図る。	令和8年1月31日(土)七宝総合体育館にて開催した。236人の児童が参加し、とても盛況だった。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和7年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目（結果・評価）

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
1-(4) 高齢者向けスポーツ、健康づくり活動の推進						
①高齢者向けの運動・スポーツの普及推進	高齢者健康体操教室	甚目寺老人福祉センターで高齢者の活動の場を提供し、長寿社会の実現に向けて事業展開を図る。	教室名 「高齢者健康体操教室」 開催日 6月から3月までの第1・2木曜日 場 所 甚目寺老人福祉センター 内 容 市内在住の高齢者の方を対象に、同世代の交流及び健康増進を図った。 参加者 336人	有	○：計画通りに進めることができた	人権推進課
	健康ウォーキング「ウォーキングあま」【再掲 1-(1)-④】	ウォーキングあま(成人保健事業)で市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や健康づくりに寄与する。	ウォーキングあま(成人保健事業)で市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や健康づくりに寄与できた。(延べ9回参加者153人)	無	○：計画通りに進めることができた	健康推進課
	ワクワクからだ教室【再掲 1-(1)-④】	ワクワクからだ教室(成人保健事業)において、転倒や骨折を予防するために、体ほぐしや体操を実施する。	ワクワクからだ教室(成人保健事業)において、転倒や骨折を予防するために、体ほぐしや体操を実施した。 (延べ36回 参加者764人)	有	○：計画通りに進めることができた	健康推進課
	フレイル予防の周知啓発	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、フレイル予防の周知啓発を行う。	健康状態不明者2件、身体フレイル該当者10件への訪問を実施。通いの場等におけるフレイル予防のしゅうち啓発を35ヶ所48回延べ4, 767人に対して行った。	有	○：計画通りに進めることができた	保険医療課
	市民ラジオ体操の集い【再掲 1-(1)-①】	世代を超えた交流や健康増進、さらに正しいラジオ体操の普及を目的に市民ラジオ体操の集いを実施する。	527人(七宝377人、甚目寺150人、美和中止)の参加があり、幅広い世代に対し運動のきっかけづくりや健康づくりの機会を提供することができた。美和地区(美和中学校)は、雨天のため中止。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	介護予防講座	介護予防のための運動教室を実施し、高齢者の運動機会の増加を図る。	はつらつクラブを72回開催し、1, 310人の参加があった。	有	○：計画通りに進めることができた	高齢福祉課
	認知症予防講座	身体と頭を使い、楽しみながら認知症予防に取り組むことができる運動等を実施する。	8回実施し、延べ203人の参加があった。	有	○：計画通りに進めることができた	高齢福祉課
	継続的に取り組める運動の普及・啓発	高齢者が家でも気軽に取り組むことができる運動のリーフレットを出前講座等で配布する。 介護予防リーダーを育成する。	認知症予防講座、介護と保健の一体的事業のハイリスク訪問にて配布。介護予防リーダー養成講座を全6回実施し、介護予防リーダー18人に修了証書を授与した。	有	○：計画通りに進めることができた	高齢福祉課
	はつらつ健康教室～シニア運動教室～	はつらつ健康教室～シニア運動教室～(スポーツ教室)を開催し、自らの体力・健康状態を自覚することで、自発的な介護予防を行う。	16人の参加があり、シニアの方々に体を動かす機会を提供することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	スポーツ課
	シニアバランスボール教室	シニアバランスボール教室(あまスポーツクラブ事業)を開催し、身近な素材を利用して健康維持・介護予防を行なう。	バランスボールを通して高齢者に体を動かす機会を提供することができた。 受講者10名	有	○：計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②高齢者の健康と生きがいづくりの推進	転倒骨折予防事業	人権ふれあいセンターで、筋力アップ体操教室を開催し、高齢者の健康づくりに寄与する。	教室名 「筋力アップ体操教室」 開催日 毎月第4木曜日 場 所 あま市人権ふれあいセンター 内 容 転倒骨折予防事業として、高齢者を対象に健康体操講座を開催した。 参加者 90人	有	○：計画通りに進めることができた	人権推進課
	カラオケ体操	本郷憩の家で火曜日・木曜日・土曜日午後2時に開催する。 新居屋憩の家で毎日午前11時に開催する。 森憩の家で月曜日・水曜日・金曜日午後2時に開催する。	・森憩の家では、定期的にカラオケ体操を行い、高齢者の健康づくり活動を推進することができた。 ・新居屋憩の家では、月曜日～土曜日に設定をし、活動を推進することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	モリ森体操	森憩の家で毎月第3金曜日午前10時から開催する。	森憩の家では、筋力アップを目的とした「モリ森体操」で高齢者の健康づくり活動を推進することができた。	有	○：計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	シルバーカレッジ事業	シルバーカレッジの講座に体を動かす講座を取り入れ、同世代の交流、健康維持を図る。	シルバーカレッジの講座に体を動かす講座を取り入れ、同世代の交流、健康維持を図ることができた。	有	○：計画通りに進めることができた	生涯学習課

令和7年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和8年度の実施の有無	評価	担当課
1-(5) 競技力・意欲向上につながる機会の充実						
①市民スポーツ大会・イベントの開催・充実	市町村対抗駅伝	愛知県市町村対抗駅伝競走大会に参加し、市としての一体感の醸成、市民のスポーツ振興を図る。	監督(1人)・コーチ(1人)・選手(18人)が、約3カ月間、同じ目標に向かって練習を重ねることで、市としての一体感の醸成、市民のスポーツ振興を図ることができた。(市部門 29位)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民スポーツ大会 掲 1-(1)-①】	【再 スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場を提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ少年団本部交流会【再掲 1-(3)-⑤】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。	令和8年1月31日(土)七宝総合体育館にて開催した。236人の児童が参加し、とても盛況だった。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②地域ぐるみでアスリートを支える仕組みづくり	市民栄誉賞	市民または市に特別ゆかりの深い者で、スポーツその他の分野において輝かしい功績があった者に対して市民栄誉賞を授与する。	令和7年度においては、表彰対象となる該当者はなかった。	有	○:計画通りに進めることができた	人事秘書課
	教育・文化・スポーツ関係全国大会等出場報奨金	競技力・意欲向上を目的に全国大会に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付する。	・全国大会(個人):70件(350,000円) ・全国大会(団体): 3件(55,000円) ・国際大会(個人): 6件(120,000円) ・国際大会(団体):該当なし ・世界大会(個人):該当なし ・世界大会(団体):該当なし	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ顕彰	オリンピック・パラリンピック等、国際的なスポーツ競技大会において、優れた成績を収めた方にスポーツ顕彰において栄誉大賞・栄誉賞・功労賞を授与し、スポーツの振興とふるさと意識の高揚を図る。	【あま市スポーツ栄誉大賞】 受賞者:加納 虹輝 選手(日本航空株式会社所属) 功 績:2025フェンシング世界選手権大会フェンシング男子エペ個人及び団体金メダル 受賞者:松岡 星空 選手(日本ガイシ株式会社所属) 功 績:Cruyff Foundation Jyunico Masters 車いすテニス女子シングルス1位 【あま市スポーツ功労賞】 受賞者:武藤 弘樹 選手(トヨタ自動車株式会社所属) 功 績:2025 GYEYANG OPEN アーチェリー リカープ男子出場(決勝トーナメント9位・外国人の部2位) 受賞者:安藤 勇輝 選手(ホシザキ株式会社所属) 功 績:第25回東京デフリンピック競技大会 東京2025バスケットボール男子 出場(9位)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課